

第47回シスメックス学術セミナー

正常組織における 体細胞モザイクの新展開

—加齢に伴うゲノムの変異とがんの起源—

PROGRAM

基調講演

体細胞モザイクの起源と意義

—多様な遺伝子変異クローンによるからだの再構築—

垣内 伸之 先生 (京都大学 白眉センター 特定准教授)

第一講演

食道・咽頭・頬粘膜にみられる 体細胞モザイク

横山 顕礼 先生 (京都大学医学部附属病院 腫瘍内科 講師)

第二講演

正常子宮内膜に潜む遺伝子変異

—がん・不妊症等の婦人科疾患予防への期待—

中岡 博史 先生 (公益財団法人佐々木研究所 附属佐々木研究所 腫瘍ゲノム研究部 部長)

第三講演

乳がんとその関連クローンの進化の歴史

西村 友美 先生 (日本赤十字社 福井赤十字病院 外科 副部長)

第四講演

喫煙と気管支上皮における体細胞モザイク

吉田 健一 先生 (国立がん研究センター 研究所がん進展研究分野 分野長)

座長 小川 誠司 先生 (京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座 教授)

会場 神戸新聞 松方ホール

Web配信 オンライン配信 (LIVE)

シスメックス学術セミナー企画委員会

(敬称略)

【企画委員長】

矢富 裕 (国際医療福祉大学大学院 大学院長 / 教授)

【企画委員】

◎小川 誠司 (京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座 教授)

清井 仁 (名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学 教授)

熊ノ郷 淳 (大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学講座 教授)

平田 健一 (神戸大学 名誉教授 / 地方独立行政法人 加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 病院長)

前川 真人 (浜松医科大学 名誉教授 / 特命研究教授)

松下 弘道 (慶應義塾大学医学部 臨床検査医学教室 教授)

宮崎 泰司 (長崎大学原爆後障害医療研究所 原爆・ヒバクシャ医療部門 血液内科学研究分野 教授)

村田 満 (国際医療福祉大学 臨床医学研究センター 教授 / 慶應義塾大学 名誉教授)

【顧問】

池田 康夫 (慶應義塾大学 名誉教授 / 学校法人根津育英会武蔵学園 学園長)

熊谷 俊一 (社会医療法人神鋼記念会 総合医学研究センター センター長)

朝長 万左男 (日本赤十字社 長崎原爆病院 名誉院長 / 長崎大学 名誉教授)

直江 知樹 (独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター 名誉院長)

西川 伸一 (NPO法人 オール・アバウト・サイエンス・ジャパン 代表)

2025 **5.31** Sat.

10:00~16:10

お申込み、
詳細はこちら！



シスメックス学術セミナー

検索

<https://scientific-seminar.sysmex.co.jp>
過去の学術セミナーの情報もご覧いただけます。

お問い合わせ先

シスメックス学術セミナー事務局

〒650-0034 神戸市中央区京町83番地

TEL:078-945-7230 E-mail:sysmex-seminar@pac.ne.jp



55,000人
以上参加 (過去46年間)



21か国
海外ライブ配信

第42回シスメックス学術セミナー 動き始めたがんゲノム医療 —現状と展望—

病理検体の取扱いや院内ゲノム検査の品質管理・保証等

- 連携病院を含めたがんゲノム医療に関するアンケートを実施。病理検体の取扱いに関しては基本的に病理学会のゲノム研究用・診療用病理組織検体取扱い規定に沿った院内規定を策定していた。
- また、病理学会の委員会において、がんゲノム中核拠点病院に在籍する専門家も含めて病理検体の取扱いの標準化について専門的観点で検討が進められている。
- アンケートで得られた拠点病院・連携病院が考える病理検体の取扱いに関する課題について病理学会に共有し、今後病理学会において規定の見直し必要性について継続的に検討される予定。

がんゲノム医療中核拠点・連携病院協議会 2018.12.25



シスメックス学術セミナーとは

シスメックス学術セミナーは、医療への貢献を目的として毎年開催しており、企業PR色を排した純粋な学術セミナーです。近年、基礎医学と検査医学・臨床医学が接近し、その変化のスピードもますます速まってきております。そのなかで、当社の事業領域である臨床検査に密接に関係する医学研究をテーマとし、骨髄の医科学・自己免疫疾患・遺伝子検査・再生医療など幅広い領域からテーマを取り上げて、今日の医学の進歩を実感いただけるような最新情報の提供に努めております。

過去46年で55,000人以上の多くの方が参加しており、海外にもライブ配信を行い、21か国の方々にご視聴いただきました。

参加者の声	●大阪府／検査技師 クローン性造血の基本的なお話と、他の疾患との関わりについて興味深いお話を聞けた。	●埼玉県／研究者 専門外だったので背景も含めて網羅的に知ることができた。	●宮城県／医師 循環器疾患との関連に興味があった。多段階癌化の深い理解につながる知見が得られた。	●台湾／検査技師 その分野の専門家ではないが、トピックの概要を知ることができた。
-------	---	---	---	---



最新のセミナーから 過去のセミナーまで動画を視聴できます

シスメックス学術セミナーのサイト内「アーカイブス」にて、直近で開催したセミナー動画はもちろん、過去のセミナー動画も視聴できますので、是非ご利用ください。

NEW

第46回 (2024年) シスメックス学術セミナーアーカイブ動画

テーマ：循環器病研究の未来展望

過去のセミナー

第45回 (2023年開催)
クローン性造血
血液と全身臓器の幅広い繋がり

第44回 (2022年開催)
血液疾患：診断がつむく明日の医療

第43回 (2021年開催)
マイクロバイーム (微生物叢のゲノム) のミラクルワールド
—微生物と医療・ヘルスケア—

第42回 (2019年開催)
動き始めたがんゲノム医療
—現状と展望—

過去セミナーの
アーカイブスは
こちらから

